

附属病院／薬剤部

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	後藤 伸之	平成29年4月-
講師	塚本 仁	平成28年4月-

2. 研究概要

研究概要

薬剤部では、適正な薬物療法に貢献することを目的に様々な観点から研究している。例えば、個々の症例に最適な投与設計を導き出す薬物体内動態研究や、集積された臨床情報から薬剤疫学的手法を用いて、有効性・安全性を評価し、個々の適正使用情報をフィードバックするなど、個から集団へ、逆に集団から個へ、あるいは臨床から基礎へ、基礎から臨床へと幅広い研究実績を残している。特に、癌や感染症領域においては、チーム医療の中でそれぞれの専門薬剤師が中心となり、現在の高度に発展し多様化した薬物療法に安全性・有効性の科学的根拠を付加している。また、医療経済の観点から後発医薬品の使用が促進されているが、医療の質を低下させることなく後発医薬品を導入するため、その品質・安全性や医薬品情報に関する評価研究も行っている。

キーワード

薬学一般，薬物体内動態，薬剤疫学，医薬品情報，医薬品の品質管理、製剤開発

特色等

医薬品適正使用の実践に必要な情報を、薬物動態ならびに薬剤疫学の観点から構築している。薬剤部は病院において全診療科と密接に関連しており、臨床における薬物療法の有効性・安全性に関する種々の情報が入手可能であり、臨床の問題点に科学的なデータを付加し、適正使用情報としてフィードバックしている。さらに、診療情報からの副作用の自動検出システムを構築することで医薬品の適正使用の推進に取り組んでいる。そのため、他の診療科との共同研究も多い特徴がある。また、先進医療に積極的に取り組んでおり、薬物や代謝物の血中濃度測定や臨床試験のコーディネートならびにデータマネージメントをサポートしている。

本学の理念との関係

人々が健やかに暮らせるために必要な医薬品に関する薬剤疫学的調査により社会が必要としている医薬品の市販化に貢献している。また、専門医療を実践する上での薬物療法を支える医薬品情報の評価・提供する研究を実践している。

3. 研究実績

区分		総数	インパクトファクター（うち原著のみ）
		2017年分	2017年分
和文原著論文		4	
	ファーストオーサー	0	0 (0)
英文論文	コリステインゲオサー	0	0 (0)
	その他	2	3.435 (3.435)
	合計	2	3.435 (3.435)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1757001

Mikako Horie, Kaori Ito, Takahiro Hayashi, Maiko Ando, Masutaka Tokuda, Yoko Inaguma, Aiko Fukui, Nobuki Hayakawa, Nobuhiko Emi, Fumiko Ohtsu, Kouichi Tanabe, Nobuyuki Goto, Shigeki Yamada: Investigation of blood levels of zinc, vitamin B12 and folic acid in patients with haematological malignancy., Fujita Medical Journal, 3(4), 76-80, 201711

1757002

Sakai T, Ohtsu F, Mori C, Tanabe K, Goto N: Signal of miscarriage with aripiprazole: a disproportionality analysis of the Japanese adverse drug event report database., Drug Safety, 40(11), 201711, #3.435

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

1757003

塚本 仁：呼吸器疾患 第2章 慢性閉塞性肺疾患：病態を理解して組み立てる 薬剤師のための疾患別薬物療法 V 感染症/呼吸器疾患/皮膚疾患/感覚器疾患改訂第2版B., 南江堂, 78-94, 201803

1757004

五十嵐 敏明：薬理・病態・薬物治療(4) 第4章 ウイルス感染症およびプリオン病の薬, 病態, 治療 後天性免疫不全症候群 (SBO 18) : スタンダード薬学シリーズII 第6巻 医療薬学IV, 東京化学同人, 104-110, 201706

1757005

後藤 伸之：後発医薬品に関する情報の選択と留意点：治療薬マニュアル2018, 医学書院, 付録15-21, 201801

1757006

後藤 伸之：薬物治療の実践 第2章 医薬品情報の収集と活用 基本的な医薬品情報の収集・整理・活用：スタンダード薬学シリーズII 第7巻 臨床薬学II, 東京化学同人, 28-41, 201801

1757007

後藤 伸之：薬物治療に役立つ情報 第4章 EBM (SBO 17~20) : スタンダード薬学シリーズII 第6巻 医療薬学V, 東京化学同人, 88-104, 201710

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

- 1757008 永松正, 高木有菜, 黒野俊介, 川村智子, 大津史子, 後藤伸之, 水野 智博: 高機能患者シミュレータのソフトウェア搭載PC を用いた喘息患者におけるプロプラノロールの有害作用のシミュレーション演習, 薬学教育, 1, 43-49, 201801
- 1757009 矢野 玲子, 大津 史子, 後藤 伸之: 医療用医薬品添付文書の重大な副作用と医薬品の物理化学的性質データとの関連性, YAKUGAKU ZASSHI, 137(4), 485-492, 201704
- 1757010 森 千与, 酒井 隆全, 矢野 玲子, 田辺 公一, 後藤 伸之, 大津 史子: 妊婦に発現した医薬品の副作用の特徴 国内の症例報告を基にした症例集積研究, 医薬品情報学, 18(4), 261-269, 201704
- 1757011 平野 陽子, 古俵 孝明, 五十嵐 敏明, 松嶋 あづさ, 川道 美里, 小島 慶之, 高橋 翠, 松井 友里恵, 渡瀬 友貴, 山下 慎司, 宇野 美雪, 上谷 幸男, 渡邊 享平, 矢野 良一, 塚本 仁, 中村 敏明, 岩崎 博道: 携帯情報端末とバーコードを利用した医薬品照合・数量管理システムによる調剤過誤並びにインシデントに対する予防効果, 医療薬学, 43(9), 502-508, 201709

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

- 1757012 森田 陽介, 後藤 伸之: 【新薬展望2018】(第III部)治療における最近の新薬の位置付け<薬効別>~新薬の広場~ オーフアンドラッグ, 医薬ジャーナル, 54(増刊), 688-694, 201802
- 1757013 後藤 伸之: プリズバインド静注液2.5g[イダルシズマブ(遺伝子組換え)], 調剤と情報, 23(6), 729-734, 201704
- 1757014 上谷 幸男, 後藤 伸之: 新薬くろ〜ずあつぷ スインブロイク錠0.2mg (ナルデメジントシル酸塩), 調剤と情報, 23(14), 1811-1816, 201710
- 1757015 古俵 孝明, 後藤 伸之: 【プロバイオティクス 小児領域を中心とした基礎と実践のポイント】 薬学的管理を実践する上でのポイント! “抗生薬+プロバイオティクス製剤”投与中の患者で注意したい薬物相互作用”, 薬局, 68(11), 117-121, 201701

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

- 1757016 後藤 伸之: これからの医薬品情報学とJASDI「医薬品情報専門薬剤師と私の考えるJASDI」, 日本医薬品情報学会20周年記念フォーラム, 201712

b. シンポジスト・パネリスト等

- 1757017 矢野 良一: がん医療における体内動態を考慮した薬剤投与設計~抗がん薬から症状緩和薬まで~: 体内動態の変動因子を考慮した抗がん薬の投与設計, 第11回日本緩和医療薬学会年会, 201706

c. 一般講演（口演）

- 1757018 古俵 孝明, 東 高士, 根来 寛, 上谷 幸男, 五十嵐 敏明, 矢野 良一, 渡邊 享平, 塚本 仁, 後藤 伸之: β -グルクロナダーゼを介した塩酸イリノテカン代謝物(SN38G)の脱抱合反応におけるアモキシサビン併用の影響, 日本薬学会第138年会, 201803

- 1757019 新谷 智則, 塚本 仁, 飛田 征男, 室井 洋子, 松山 千夏, 重見 博子, 岩崎 博道: 尿路由来菌血症における原因菌と予後に関する解析, 第33回日本環境感染学会総会・学術集会, 201802

- 1757020 五十嵐 敏明, 岸 慎治, 東 高士, 矢野 良一, 塚本 仁, 岩尾 岳洋, 細野 奈穂子, 上田 孝典, 山内 高弘, 後藤 伸之: 成人悪性リンパ腫患者におけるビンクリスチンの母集団動態解析, 第38回日本臨床薬理学会学術総会, 201712

- 1757021 重見 博子, 田居 克規, 伊藤 和広, 五十嵐 敏明, 今川 美智子, 鈴木 仁弥, 此下 忠志, 山内 高弘, 石塚 全, 岩崎 博道: 本院におけるエイズ受診患者への投薬の変遷と合併症の現状解析, 第31回日本エイズ学会学術集会・総会, 201711

- 1757022 宇野 美雪: 薬剤の意図しない内服中断を防止するためのシステムの構築, 第12回医療の質・安全学会学術集会, 201711

d. 一般講演（ポスター）

- 1757023 重森 美奈, 根来 寛, 坪田 有未, 小島 慶之, 山下 慎司, 清川 真美, 渡邊 享平, 矢野 良一, 塚本 仁, 後藤 伸之: 患者への抗がん薬曝露対策に関する教育についての調査検討, 第7回日本臨床腫瘍薬学会学術大会, 201803

- 1757024 杉浦 莉奈, 田辺 公一, 大津 史子, 後藤 伸之: 後発医薬品の溶出試験において類似性が認められにくい薬剤の特徴に関する調査研究, 第50回日本薬剤師会学術大会, 201710

- 1757025 村上 望, 関宏 恭, 柴田 和彦, 中嶋 和仙, 浦上 裕美, 大久保 欣一, 後藤 伸之, 大津 史子, 田辺 公一, 北川 清秀: 多発性骨転移に伴うがん性疼痛に対するストロンチウム治療の検討, 第22回日本緩和医療学会学術大会, 201706

- 1757026 渡邊 朱羽, 田辺 公一, 後藤 伸之, 大津 史子: 高齢者のポリファーマシーによる副作用の現状とその特徴, 第20回日本医薬品情報学会総会・学術大会, 201707

- 1757027 橋本 安里沙, 田辺 公一, 後藤 伸之, 大津 史子: 同種同効薬剤による副作用再発を防止するための起因薬剤・副作用・背景に関する検討, 第20回日本医薬品情報学会総会・学術大会, 201707

- 1757028 竹内 健悟, 矢野 玲子, 田辺 公一, 後藤 伸之, 大津 史子: 薬物性末梢神経障害の早期発見のための危険因子及び自覚症状の探索, 第20回日本医薬品情報学会総会・学術大会, 201707

- 1757029 大久保 欣一, 田辺 公一, 村上 望, 後藤 伸之, 大津 史子: 塩化ストロンチウムの疼痛緩和、骨髄抑制に関連する因子の探索, 第20回日本医薬品情報学会総会・学術大会, 201707

- 1757030 藤原 香穂, 田辺 公一, 後藤 伸之, 大津史子: 緩和ケアに関するウェブ情報の信頼性, 第20回日本医薬品情報学会総会・学術大会, 201707

- 1757031 五十嵐 敏明, 今野 彩, 矢野 良一, 塚本 仁, 葛本 靖之, 前田 琢磨, 後藤 伸之: 医薬品副作用自動監視システムAVSIによる副作用検出の評価, 第37回医療情報学連合大会・第18回日本医療情報学会学術大会, 201711

- 1757032 坪田 有未, 新谷 智則, 山下 慎司, 清川 真美, 五十嵐 敏明, 古俵 孝明, 渡邊 享平, 矢野 良一, 塚本 仁, 後藤 伸之: 薬剤師による持参薬の処方仮登録業務と医療安全への効果, 第27回日本医療薬学会年会, 201711

- 1757033 清川 真美, 田嶋 恭典, 石田 健太郎, 夢田 浩, 渡邊 享平, 矢野 良一, 塚本 仁, 後藤 伸之: 造影剤アレルギーの既往を有する患者への前投薬マニュアルの作成とその予防効果, 第27回日本医療薬学会年会, 201711

- 1757034 五十嵐 敏明, 今野 彩, 矢野 良一, 塚本 仁, 後藤 伸之: 関節リウマチ治療メトトレキサート使用中の副作用と検査間隔に関する調査? 医薬品副作用自動監視システムを利用した状況調査, 第27回日本医療薬学会年会, 201711

- 1757035 平野 陽子, 渡瀬 友貴, 古俵 孝明, 渡邊 享平, 矢野 良一, 塚本 仁, 後藤 伸之: SGLT2阻害薬服用患者への服薬指導に対する患者理解度調査, 第27回日本医療薬学会年会, 201711

業績一覧

e. 一般講演

f. その他
1757036

渡邊 享平, 大津 史子, 後藤 伸之, 佐々木 忠徳, 原田 幸子, 山川 雅之: 医療現場に必要な薬剤の市販化に向けた調査・研究, 日本病院薬剤師会平成29年度病院薬局協議会/学術フォーラム, 201711

1757037

渡邊 享平: 医療上必要な薬剤の市販化に向けた取り組みと課題, 日本薬剤学会第32年会, 201705

(3) 国内学会 (地方レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

1757038

政田 一樹, 末廣 陽子, 坂田 徳子, 古俣 孝明, 矢野 良一, 渡邊 享平, 塚本 仁, 後藤 伸之: 後発品へパリン類似物質軟膏の適正使用情報収集の検討, 第28回日本病院薬剤師会北陸ブロック学術大会, 201711

1757039

田端 志帆, 吉村 真理, 山下 慎司, 齋木 明子, 矢野 良一, 塚本 仁, 後藤 伸之: 官能試験による10%リドカイン軟膏の調製方法の検討, 第28回日本病院薬剤師会北陸ブロック学術大会, 201711

1757040

山本 大, 五十嵐 敏明, 松嶋 あづさ, 川道 美里, 高橋 翠, 松井 友里恵, 重森 美奈, 上谷 幸男, 塚本 仁, 後藤 伸之: 数量管理システムを用いた医薬品発注の自動化による効果, 第28回日本病院薬剤師会北陸ブロック学術大会, 201711

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

1757041

根来 寛: がん化学療法における重篤な好中球減少の発現とUGT1A1遺伝子多型関連の新たな知見, 4th. 東海北陸ブロックがん専門薬剤師フォーラム, 201709

f. その他

1757042

齋木 明子: 静脈・経腸栄養製剤とワルファリンカリウムの相互作用, 第50回東海薬剤師学術大会, 201712

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

1757043

後藤 伸之: 「医薬品適正使用につながる医薬品情報評価 ~ 身近な医薬品情報を見直してみませんか! ~」, 旭川病院薬剤師会新年交礼会, 201709

1757044

後藤 伸之: 医薬品情報を評価する際に必要な薬剤疫学, 三重県病院薬剤師会 平成29年度第1回生涯研修講演会, 201709

1757045

後藤 伸之: 「薬剤学領域と医療現場のshaking hands」医療上必要な薬剤の市販化に向けた取り組みと課題, 薬学教育協議会・平成29年度薬剤学教科担当教員会議, 201709

1757046

後藤 伸之: 医療リアルワールドデータから見えてくる医薬品適正使用情報, くすりの適正使用協議会主催 薬剤疫学セミナーBeginner Course 2017, 201707

1757047

後藤 伸之: 医薬品情報の活用法 これだけは知っておきたい医薬品情報の伝え方, 医薬品情報にかかる研究会 (福井市薬剤師会), 201706

1757048

後藤 伸之: 薬剤師のためのスキルアップセミナー 病院および薬局業務における医薬品リスクマネージメント (RMP), 第3回薬剤師のためのスキルアップセミナー (京都府薬剤師会), 201710

1757049

平野 陽子: HIV感染症の治療薬と予防薬について, 北陸ブロックエイズ拠点病院 HIV/エイズ出前研修, 201711

1757050

矢野 良一: 抗がん薬投与设计のために体内動態の変動要因を理解しよう, 第15回和歌山県病院薬剤師会オンコロジー研修会, 201711

1757051

矢野 良一: 安全ながん薬物療法の実現に必要な医薬品情報マネジメント, 大阪府病院薬剤師会第2支部学術講演会, 201706

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

1757052

山本 大, 五十嵐 敏明, 松嶋 あづさ, 川道 美里, 高橋 翠, 松井 友里恵, 重森 美奈, 矢野 良一, 塚本 仁, 後藤 伸之: 医薬品照合・数量管理システムによる薬剤業務支援の評価, 平成29年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議, 201802

1757053

徳永 貴広, 渡邊 享平, 渡辺 典子, 廣部 君恵, 田中 泰子, 嶋津 裕子, 齋藤 真弓, 藤嶋 芳行, 五井 孝憲, 中本 安成: 改正倫理指針・ゲノム指針施行に伴う既存研究における研究責任者自己点検の効率的な実施について, 第17回CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2017 in名古屋, 201709

e. 一般講演

1757054

田嶋 恭典: 事例報告4, 平成29年度ブレアポイド研修会, 201803

f. その他

1757055

根来 寛: 各施設のCINV戦略, 薬剤師のためのがん制吐療法研究会, 201803

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	奨励研究	小児の味覚感動と服薬状況との相関性に関する調査	清川 真美		2017	310000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	腸肝循環の脱抱合メカニズムにおける薬物相互作用の分子機構解明	古俣 孝明		2017	780000

(B) 薬学寄附金

受入件数	6
受入金額	1550000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本薬剤疫学会	評議員	後藤 伸之
日本臨床薬理学会	社員（その他）	後藤 伸之

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長（主査）・委員	氏名
----------	------------	----

(E) その他